

航空特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の無線設備の変更の工事の許可を受けた免許人は、総務省令で定める場合を除き、どのような手続をとった後でなければ、許可に係る無線設備を運用してはならないか。次のうちから選べ。

- 1 当該工事の結果が許可の内容に適合している旨を総務大臣に届け出た後
- 2 総務大臣に運用開始の予定期日を届け出た後
- 3 総務大臣の検査を受け、当該工事の結果が許可の内容に適合していると認められた後
- 4 工事が完了した後、その運用について総務大臣の許可を受けた後

〔2〕 次の記述は、「航空用DME」の定義である。電波法施行規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「航空用DME」とは、960MHzから1,215MHzまでの周波数の電波を使用し、航空機において、当該航空機から地表の定点までのを測定するための無線航行業務を行う設備をいう。

- 1 飛行距離
- 2 飛行時間
- 3 方位
- 4 見通し距離

〔3〕 総務大臣が無線従事者の免許を与えないことができる者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 2 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から5年を経過しない者
- 3 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者
- 4 日本の国籍を有しない者

〔4〕 総務大臣から臨時に電波の発射の停止の命令を受けた無線局は、その発射する電波の質を総務省令に適合するように措置したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 電波の発射について総務大臣の許可を受ける。
- 2 直ちにその電波を発射する。
- 3 他の無線局の通信に混信を与えないことを確かめた後、電波を発射する。
- 4 その旨を総務大臣に申し出る。

〔5〕 総務大臣から無線局の免許が取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 免許状を失ったとき。
- 2 運用許容時間外の運用をしたとき。
- 3 不正な手段により無線局の免許を受けたとき。
- 4 免許状に記載されていない周波数の電波を使用したとき。

〔6〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 1箇月以内に総務大臣に返納する。
- 2 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 3 直ちに廃棄する。
- 4 2年間保管する。

航空特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
- 2 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
- 3 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、通報の送信終了後、訂正箇所を通知しなければならない。
- 4 無線通信は、試験電波を発射した後でなければ行ってはならない。

〔8〕 次の記述は、航空移動業務の無線電話通信における応答事項を掲げたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- ① 相手局の呼出符号又は呼出名称 1 回
② 自局の呼出符号又は呼出名称

- 1 3回以下
- 2 3回
- 3 2回
- 4 1回

〔9〕 121.5MHzの周波数の電波を使用することができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 電波の規正に関する通信を行うとき。
- 2 121.5MHz以外の周波数の電波を使用することができない航空機局と航空局との間に通信を行うとき。
- 3 気象の照会のために航空局と航空機局との間において通信を行うとき。
- 4 時刻の照会のために航空機局相互間において通信を行うとき。

〔10〕 遭難航空機局（遭難通信を宰領したものを除く。）は、その航空機について救助の必要がなくなったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 遭難通信を宰領した無線局にその旨を通知する。
- 2 その航空機を運行する者にその旨を通知する。
- 3 航空交通管制の機関にその旨を通知する。
- 4 直ちに責任航空局にその旨を通知する。

〔11〕 無線局は、自局の呼出しが他の既に行われている通信に混信を与える旨の通知を受けたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 空中線電力を低下してその呼出しを続ける。
- 2 できる限り短い時間にその呼出しを終える。
- 3 数秒間その呼出しを中止してから再開する。
- 4 直ちにその呼出しを中止する。

〔12〕 遭難航空機局が遭難通報を送信する場合の送信事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 遭難した航空機の識別又は遭難航空機局の呼出符号若しくは呼出名称
- 2 遭難した航空機の位置、高度及び針路
- 3 遭難の種類及び遭難した航空機の機長のところと措置
- 4 遭難した航空機の乗員の氏名